TOTO®

保 証 書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターTEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　様 おところ 〒	
お取付店名	印 〒　TEL　－　－	
お取付日	年　月　日	

品　番	ネオレストD1・D2 CES9563R型 CES9573R型	
	便器部	ウォシュレット部
保証期間	お取付日から 2カ年	お取付日から 1カ年

★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

〈無料修理規定〉
1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
   - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障及び損傷
   - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
   - 指定以外の電源（電圧、周波数）、指定以外の水質による故障及び損傷
   - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
   - ゴミかみによる不具合
   - 乾電池などの消耗による不具合
   - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
   - 本書の提示がない場合
   - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈部品交換について〉
無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室または TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

修理を依頼される前に「故障かな!?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせは
TOTO(株)お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
※携帯電話・PHSからのご利用は
093-951-2526(有料)へ

修理についてのご用命は　安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
ホームページ　http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00
※携帯電話（PHSは除く）からのご利用は
ナビダイヤル 0570-05-1010(有料)へ

補修部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
※携帯電話・PHSからのご利用は
093-952-8682(有料)へ

TOTO株式会社　インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2－1－1

2010.4.14
D08002-1RR

NEOREST
D type

TOTO

取扱説明書　保証書付　定期点検情報掲載

有料で延長保証できます。(56ページ)
申込期間：ご使用開始日から1年間

ウォシュレット® ネオレスト D1・D2
CES9563R型・CES9573R型

WASHLET® NEOREST

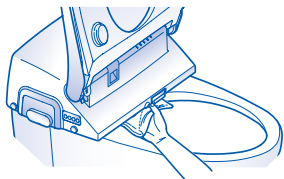
工事店様へのお願い
貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

●このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。

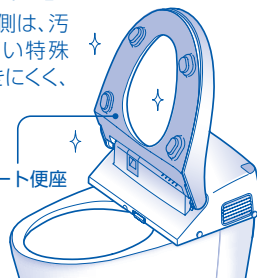
商品の紹介

ネオレストDは便座も便器も
「まるごとキレイ!」

「ノズルまわりスッキリ形状」

汚れの残りやすいノズルまわりの凹凸を少なくし、汚れも簡単にふき取れお掃除ラクラク!

「クリーンコート便座」

汚れやすい便座の裏側は、汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により汚れが付きにくく、サッとひとふきお掃除カンタン♪

クリーンコート便座

「フチなし形状」

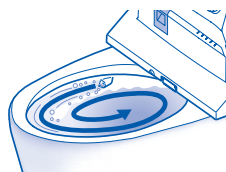
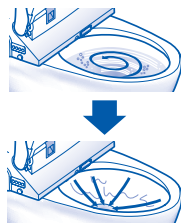
今まで掃除しにくかった「便器のフチ裏」をなくしました。
汚れがついても、簡単にふき取れお掃除ラクラク♪

セフィオンテクト
（便器ボウル内・上面）

● ラクしてキレイ便器
（セフィオンテクト）

ナノテクノロジー（超表面平滑）とイオンパワーで汚れが付きにくく、落としやすくなっています。
イヤな黒ずみも寄せ付けません。

「トルネード洗浄」

便器奥のノズルから、ボウル内をまんべんなく旋回水流で洗浄します。

● 便器そうじ機能（D2のみ）
ステップおそうじモードでラクラクしっかり。

スイッチ1つで水を"まわし続ける" "すべて排出する"が自動で切り替わります。

安全上のご注意

必ずお守りください。 この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味

⃠ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。

❗ は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。
左図は、「必ず守る」を示します。

⚠ 警告

水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない

- 火災や感電の原因になります。
- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

- 火災や感電の原因になります。

禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

- 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…
- ・配管や製品から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い
- ・便器が詰まっている

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは56ページ
重大事故防止のためのお願いは59ページ

水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

- 火災や感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因になります。

禁止

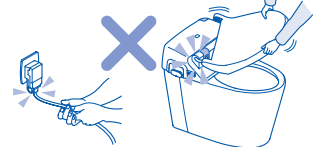
雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

- 感電の原因になります。

禁止

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない

- 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。

⚠ 警 告

禁止

ガタついているコンセントは使わない

●火災や感電の原因になります。

禁止

水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止

指定する電源(交流100V)以外では使用しない

●火災の原因になります。

禁止

車輌・船舶など、移動体への設置はしない

●火災や感電、故障などの原因になります。
●便座・便ふたなどがはずれて落下し、けがをする原因になります。

必ず守る

逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

●逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。

定期点検情報は56ページ

必ず守る

低温やけどに注意する

●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

●火災や感電の原因になります。プラグを抜き、かわいた布でふいてください。

必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

●コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで火災や感電の原因になります。

プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電の原因になります。

※「ノズルそうじスイッチ」「便器そうじスイッチ」機能使用時は除く

アース接続

アース(D種接地)工事がされていることを確認する

●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

⚠ 注 意

火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

●火災の原因になります。

⚠ 注 意

禁止

温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない

●やけど、感電、焼損の原因になります。
●お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。

禁止

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

●割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
●便器が破損して、室内浸水の原因になります。

禁止

プラスチック部分(ウォシュレット本体など)のお手入れをするときは、うすめた台所用洗剤(中性)を使用し、次のものは使わない

(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわし など)

●プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
●給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルター・給水フィルター付水抜栓をはずさない

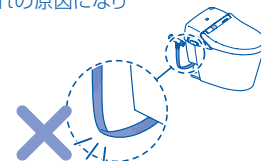
●水が噴き出します。

給水フィルターのお手入れは41ページ

禁止

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

●水漏れの原因になります。

禁止

便器には汚物・トイレットペーパー以外のものは流さない

●便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

必ず守る

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

●安全のために電源プラグを抜いておいてください。
●再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

再通水のしかたは47ページ

必ず守る

水漏れが発生したときは止水栓を閉めて給水を止める

必ず守る

給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

●確実に締めないと水漏れの原因になります。

必ず守る

凍結による破損の予防を行う

●凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
●暖房するなどしてトイレをあたためてください。

凍結による破損の予防は44ページ

必ず守る

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器(ラバーカップ)で詰まりを除去する

●電源プラグを抜かないとオート洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきの原因

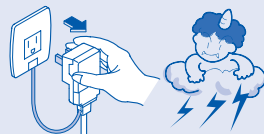
ウォシュレット本体、便座、便ふたなどのプラスチック部分はかわいた布やトイレットペーパーなどでふかない

お手入れのしかたは33ページ

便ふたに寄りかからない

故障の原因

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする

落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを抜く

動作不良

着座センサー、人体検知センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良や、温度変化でウォシュレットが誤作動する原因になります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

換気を行う

キッチンの大型レンジフードなどの使用により、室内の気圧が低くなった場合、便器洗浄時に排水管のにおいが室内に上がってくることがあります。

屋外の空気を取り入れるなど換気を行ってください。
また便器洗浄時は便ふたを閉じるとにおいが上がりにくくなります。

トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの?

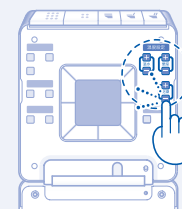
アドバイス トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」や男子小用時(立ち姿勢)の「小便はね」は便器の水たまりがあることが原因です。
汚物の形や量、小便の方向や勢いなどによっては水がはねかえってくることがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすことはできません。「おつり」の予防としては、水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと多少の効果があります。
また「小便はね」の予防としては、便器溜水面の中央部に小用をすると多少軽減することができます。

上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

● 温度調節を低めにしましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

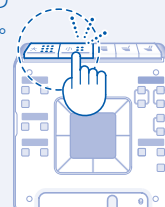
18ページ

● 便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。

● 長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに 運転入/切 を「切」にしておくと節電になります。

● 「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。

機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能			D1	D2
ワンダーウェーブ おしり洗浄	P16	1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。さらにたっぷり感が向上しました。やわらか・ビデ洗浄は旋回水流でやさしくワイドに洗いあげます。	●	●
ワンダーウェーブ やわらか洗浄	P16		●	●
ワンダーウェーブ ビデ洗浄	P16		●	●
洗浄位置調節	P16	ノズルの位置が前後に調節できます。	●	●
水勢調節	P16	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	●	●
ムーブ洗浄	P16・17	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	●	●
マッサージ洗浄	P16・17	強弱をつけた水勢で洗います。	●	●

快適機能			D1	D2
暖房便座	―	便座をあたためます。	●	●
温風乾燥	P16	ぬれた部分を乾かします。	●	●
温度調節	P18・19	温水、便座、乾燥の温度を調節できます。	●	●
脱臭	P20・21	便器内のにおいを取ります。	●	●
パワー脱臭	P20	吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。	●	●
オートパワー脱臭	P20・21	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	●	●
リモコン	P12	ラクな姿勢で操作できます。	●	●
ソフト閉止	―	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	●	―
着座センサー	P17	便座に座ると各機能がはたらきます。	●	●
リモコン便座・便ふた開閉	P22	リモコンで便座・便ふたの開閉ができます。	―	●
オート開閉	P22・23・24	人を検知して自動で便ふたを開閉します。	―	●
リモコン便器洗浄	P25	リモコンで便器の水を流すことができます。	●	●
オート洗浄	P25・26	便器から離れると自動で便器内を洗浄します。※男子小用時はオート洗浄しません。	●※	●

快適機能			D1	D2
時計	P13	リモコン表示部で現在時刻が確認できます。	●	●

節電機能			D1	D2
タイマー節電	P28・29・30	一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。（節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。）	●	●
おまかせ節電	P28・31・32	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	●	●
スーパーおまかせ節電	P28・31・32	おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座のヒータを切って節電します。	●	●
運転入/切スイッチ	P15	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	●	●

清潔機能			D1	D2
便座・便ふた着脱	P36・37	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	●	●
抗菌	P10・57	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。便器も抗菌処理をしています。	●	●
セルフクリーニング	―	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	●	●
ノズルまるごと洗浄	―	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。	●	●
クリーンコートノズル	P35	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	●	●
ノズルそうじスイッチ	P39	ノズルがお湯を出さずに伸出するので、お掃除もラクにできます。	●	●
便器そうじ	P39・40	便器の水を流す状態が2つのモードで自動的に切り替わり、ラクにお掃除ができます。	―	●
ラクしてキレイ便器	P2	セフィオンテクト技術により便器に汚れが付きにくく、落としやすくなっています。	●	●
汚水防止パッキン	P11	ウォシュレット本体と便器のすき間を清潔に保ちます。	●	●
オートプレ洗浄	P27	便座に座ると自動で少量の水を流し、便器ボウル面を濡らすことで、汚れが付着しにくくなります。便がボウル面に付着するときにお使いください。	―	●
クリーンコート便座	P2	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	●	●

各部のなまえ

製品の品番・種類を記載しています。

便ふたクッション

便ふた 抗菌

人体検知センサー（24ページ）

着座センサー（17ページ）

給水フィルター（41、42ページ）

開閉工具

電源プラグ（14ページ）

アース線

すっきりパネル（15、34ページ）

止水栓（15ページ）

リモコン 12ページ参照

リモコンハンガー

ウォシュレット本体

ノズル（ノズルヘッド 抗菌）（39ページ）

暖房便座 抗菌

便器（便器ボウル・上面 抗菌）（2、40ページ）

ウォシュレット本体表示部

運転　便座　脱臭　節電　センサー

リモコン受信部

着座センサー

ウォシュレット本体操作部

※流す大スイッチ（25ページ）

運転　流す　ビデ　おしり

入/切　大　入/切　入/切

運転入/切スイッチ（15ページ）

※おしり入/切スイッチ

※ビデ入/切スイッチ

※リモコンの電池が切れたときなどに使用します。

（図はD2）

ウォシュレット本体底面

汚水防止パッキン

脱臭フィルター（38ページ）

ウォシュレット本体右側面

脱臭排気口

便器洗浄つまみ（26ページ）

●すっきりパネル(右)を外したところ

ウォシュレット左側面

水抜きレバー（灰色）（48ページ）

給水フィルター付水抜栓（42ページ）

キャップ

リモデルタイプ
（止水栓がすっきりパネルの外にある場合）

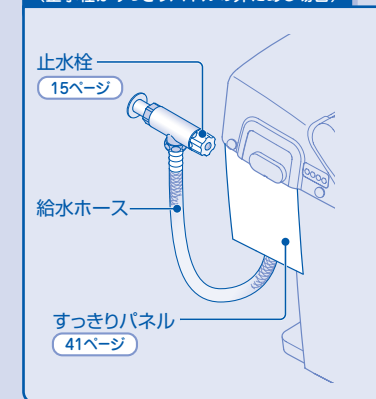
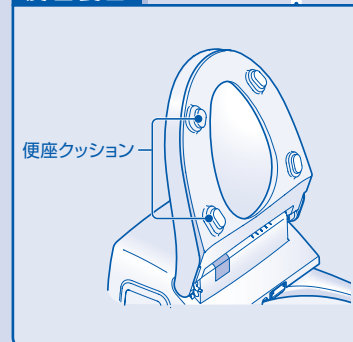
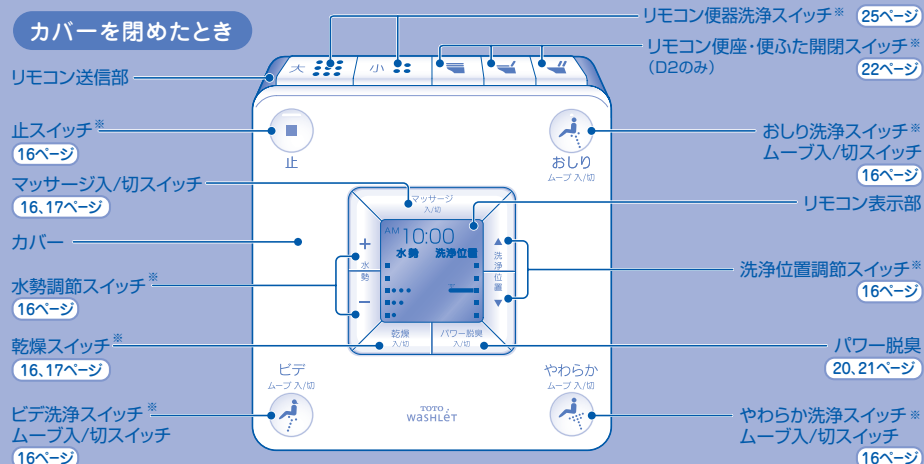
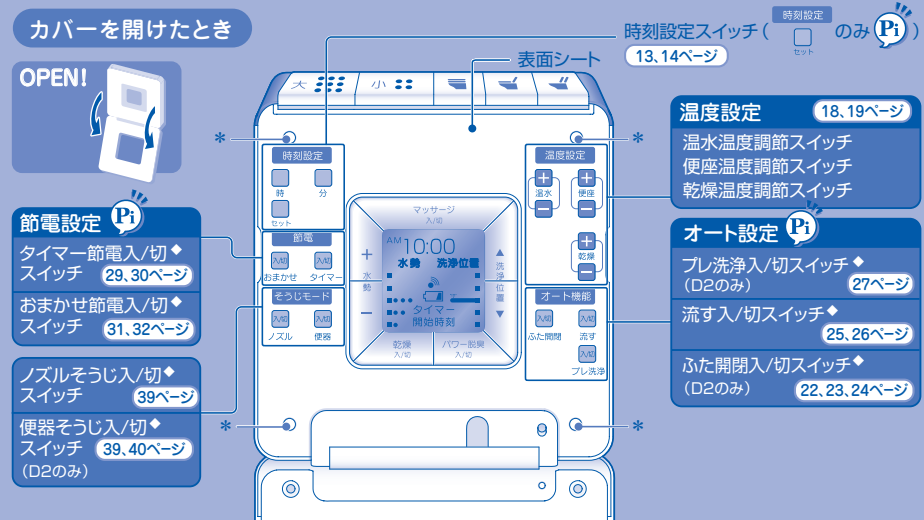
止水栓（15ページ）

給水ホース

すっきりパネル（41ページ）

便座裏面

便座クッション

リモコン　（図はD2）　スイッチは抗菌処理をしています。

- 目の不自由な方のために（止）（おしり ムーブ入/切）のスイッチに触覚記号（突起）を設けました。
- スイッチを操作すると約10秒間リモコン表示部が明るくなります。
- リモコンのスイッチを押すとスイッチの内容がリモコン表示部に表示されます。
- ※部スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要な時にご使用ください。
- ◆部は一度押すと現在の設定を表示します。（電子音は鳴りません。）
- Pi…ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「ピッ」という電子音が鳴ります。
  電子音を「切」にしたいときは 19ページ

- 乾電池の寿命が近づくとリモコン表示部に電池切れ予告マークが点灯します。乾電池の交換をしてください。 13ページ
- リモコンハンガーから取りはずして使用するときや、電池交換するときなどはスイッチを押してしまう場合がありますのでご注意ください。
- ＊部の4つのスイッチは使用しません。
- 手すりなどを持って便座から立ち上がる場合は、からだの一部がリモコンに触れると、スイッチを押してしまうことがありますのでご注意ください。

ご使用前の準備と確認

準備しましょう!

1：リモコンに乾電池を入れる

① リモコンをハンガーからはずす

- リモコンの両側を両手で持ち、真上に引き上げてください。

② リモコン裏面の電池カバーを開ける

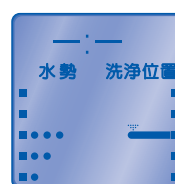
③ 単3形乾電池3個を正しく入れる

アドバイス
- 電池の入れ替えやお手入れするときは、ウォシュレット本体操作部の（運転 入/切）を「切」にしてください。
  誤ってスイッチを押すと、便器洗浄したり、便座・便ふたが開閉したりします。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。（例…オート洗浄を「切」にしていても「入」になる）もう一度設定をやり直してください。

単3形電池 3個
開ける
閉める
電池カバー

④ 電池カバーを閉める

ここで確認!　リモコン表示部

乾電池を正しくセットすると、リモコン表示部には図のように表示されます。

乾電池について

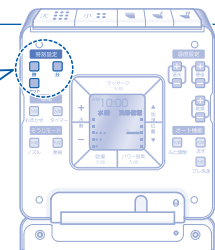
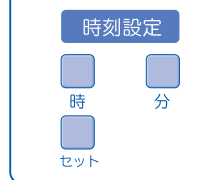
乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。
乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。

- 取り替えは、新しい同じ銘柄の乾電池を使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

準備しましょう!

2：時刻の合わせかた　リモコン表示部で現在時刻を確認できます。

時計を使って次のようなこともできます。（時刻設定スイッチで設定します。）
- タイマー節電の開始時刻を設定できます。 タイマー節電のしかたは29ページ

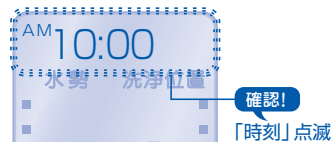
（例）午前10時00分に合わせる場合

① リモコンのカバーを開ける

はじめに

② リモコンの [セット] を押す

時刻を設定できます。

●リモコン表示部の時刻が点滅します。

●時刻を合わせている最中に1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、最初からやり直してください。

③ 点滅中に [時] を押して時刻を合わせる

●[時] を押して"AM 10"に合わせてください。

④ 点滅中に [分] を押して時刻を合わせる

●[分] を押して"00"に合わせてください。

⑤ もう一度 [セット] を押す

設定が完了しました。

●リモコン表示部に時刻が表示されます。

準備しましょう!

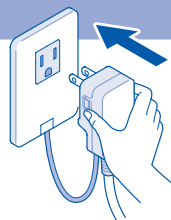
3:電源プラグをコンセントに差し込む

●「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
●「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。

電源プラグのお手入れ・点検は38ページ

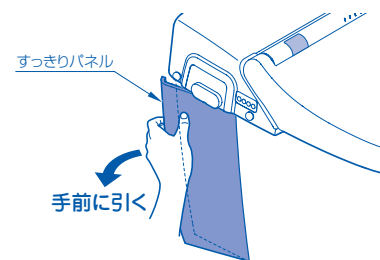
アドバイス ●電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物にあたると、次から便ふたが途中で止まる(または閉まる)ことがあります。(3回続けて開いた位置を記憶します。)障害物が無い状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの [ ] スイッチを押してください。(D2のみ)

●電源プラグをコンセントに差し込むと、ノズルがいったん出て戻ります。

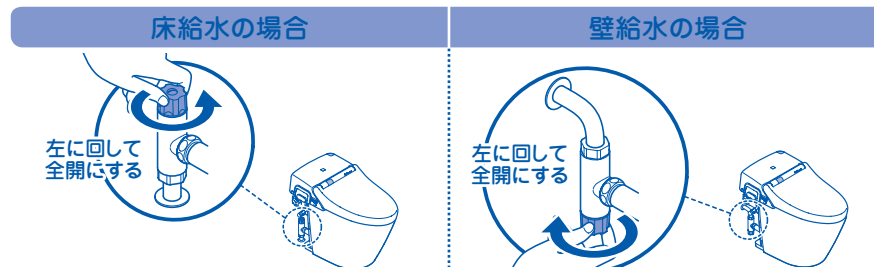
準備しましょう!

4:止水栓を開ける

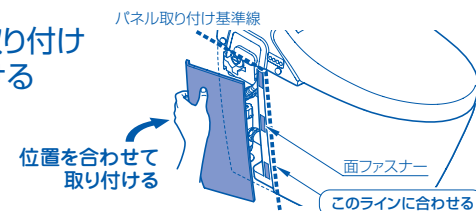
① すっきりパネルの後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずす

リモデルタイプの場合

手順①③は必要ありません。止水栓を矢印の方向に回して全開にしてください。

② 止水栓を矢印の方向へ回して全開にする

床給水の場合

壁給水の場合

③ すっきりパネルをパネル取り付け基準線に合わせて取り付ける

確認しましょう!

5:「ウォシュレット本体表示部」の確認

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか?

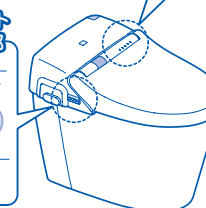
アドバイス ●便座の「入」「切」や温度調節は「温度調節のしかた」を、ご覧ください。

温度調節のしかたは18、19ページ

ウォシュレット本体表示部

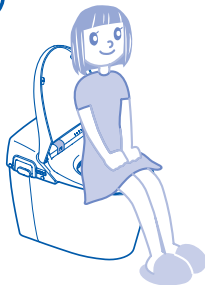
運転 便座 脱臭

点灯する

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。28ページ)ウォシュレット本体操作部の [運転 入/切] を押してください。(ランプが点灯します。)

標準的な使いかた

① 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。（D2のみ）

便座・便ふたの開閉のしかた　22ページ

② 便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- お湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- 脱臭がはじまります。パワー脱臭もお試しください。

パワー脱臭　20ページ

- オートプレ洗浄もお試しください。（D2のみ）

オートプレ洗浄　27ページ

③ 洗う・かわかす・止める

リモコンで操作します。

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう!

洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

④ 便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。

約5秒後に自動で便器洗浄します。

水の流しかた　25ページ

⑤ 便器から離れる

約90秒後に自動で便ふたが閉まります。（D2のみ）

便座・便ふたの開閉のしかた　22ページ

リモコンでの操作

止スイッチ

おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、乾燥を止めます。

リモコン表示部に「止」と表示されます。

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。

ビデ洗浄スイッチ

快適洗浄1 17ページ

ビデとして使えます。

リモコン表示部に「ビデ」と表示されます。

リモコン表示部

快適洗浄2 17ページ

おしり洗浄スイッチ

快適洗浄1 17ページ

おしりを洗います。

リモコン表示部に「おしり」と表示されます。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

やわらか洗浄スイッチ

快適洗浄1 17ページ

ソフトな水流でおしりを洗います。

リモコン表示部に「やわらか」と表示されます。

乾燥入/切スイッチ

温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。

リモコン表示部に「乾燥」と表示されます。

乾燥入/切を押すと乾燥を始めます。

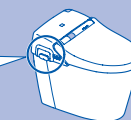
もう一度 乾燥入/切を押すと止まります。

パワー脱臭入/切スイッチ

20ページ

便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

ご注意　リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部の おしり入/切 または ビデ入/切 を押して、洗ってください。

さらに快適な機能

快適機能1

ムーブ洗浄　ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

1. 使用するスイッチを押す（おしり／やわらか／ビデ）
2. もう一度同じスイッチを押す　ムーブ洗浄をします。
3. 更にもう一度同じスイッチを押す　ムーブ洗浄をやめます。

快適機能2

マッサージ洗浄　強弱をつけた水勢で洗います。

1. 使用するスイッチを押す（おしり／やわらか／ビデ）
2. マッサージ入/切を押す　マッサージ洗浄をします。
3. もう一度 マッサージ入/切を押す　マッサージ洗浄をやめます。

着座センサーについて

着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

55ページ

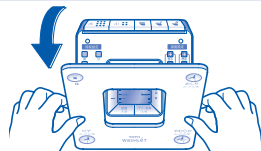
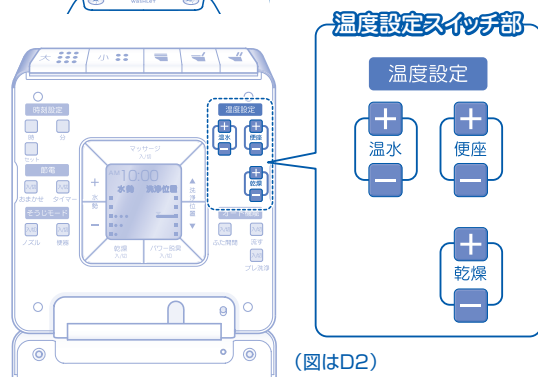
快適な機能

快適機能1：温度調節のしかた

温水、便座、乾燥の温度はリモコンで調節できます。
お好みの温度でご使用ください。

① リモコンのカバーを開ける

② 温度調節する

（図はD2）

温水の温度設定

温水温度スイッチ
設定温度を上げる
温水
設定温度を下げる

30~40℃の間で温水温度を調節できます。

点灯する
温水38℃
水勢　洗浄位置

設定温度が表示されます。

AM10:00
水勢　洗浄位置

約5秒後、時計表示に戻ります。

●「切」にする場合は「温水　切」が表示されるまで − スイッチを押してください。

便座の温度設定

便座温度スイッチ
設定温度を上げる
便座
設定温度を下げる

便座の温度を5段階で調節できます。

点灯する
便座
水勢　洗浄位置
高い
低い

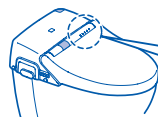
5段階のバーで設定温度が表示されます。

AM10:00
水勢　洗浄位置

約5秒後、時計表示に戻ります。

●「切」にする場合は「便座　切」が表示されるまで − スイッチを押してください。

ここで確認!　ウォシュレット本体表示部

便座ヒータが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。

ウォシュレット本体表示部
運転　便座　脱臭
点灯する

乾燥の温度設定

使いかた

快適機能！

2：脱臭のしかた　脱臭には（標準の脱臭）（パワー脱臭）（オートパワー脱臭）の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

- 便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。
- 便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のにおいを取ります。

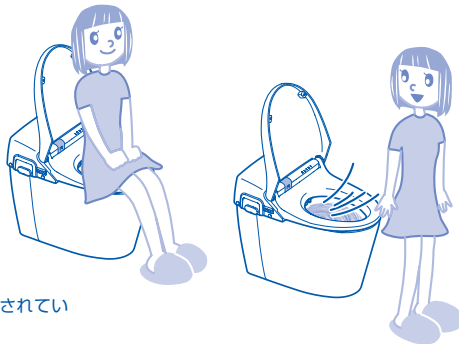
① 便座に座る

標準の脱臭を始めます。

アドバイス ●はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

② 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。約1分後に自動で止まります。

アドバイス ●はじめはオートパワー脱臭は「入」に設定されています。

パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

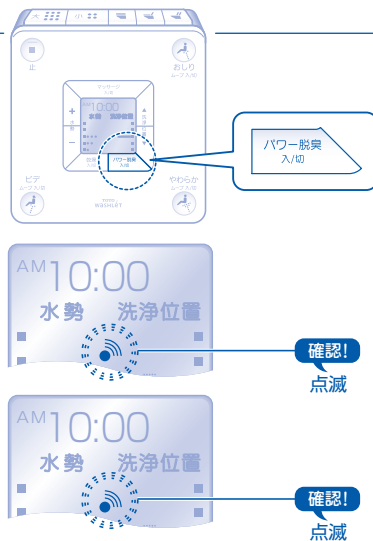
アドバイス ●パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

① リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

パワー脱臭を始めます。

② もう一度リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス ● パワー脱臭 入/切 を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

標準の脱臭を使わないとき

① リモコンの ■止 を10秒以上押す

（リモコン表示部がすべて点滅するまで押す）

② リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

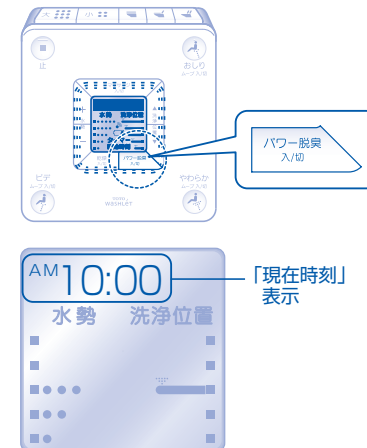
アドバイス ●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

③ もう一度リモコンの ■止 を押す

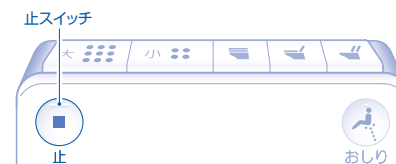
設定が完了しました。標準の脱臭をやめます。（時計表示に戻ります。）

- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。

AM 10:00 水勢 洗浄位置 「現在時刻」表示

オートパワー脱臭を使わないとき

① リモコンの ■止 を10秒以上押す

（リモコン表示部がすべて点滅するまで押す）

② リモコンのカバーを開けて 便座 ― を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

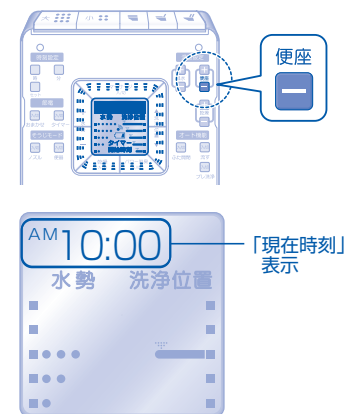
③ リモコンのカバーを閉めてもう一度 ■止 を押す

設定が完了しました。オートパワー脱臭をやめます。（時計表示に戻ります。）

アドバイス ●オートパワー脱臭が「切」の状態で電池交換をすると、約10分後にオートパワー脱臭は「入」に設定される場合があります。

- 脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。

快適機能！

3：便座・便ふたの開閉のしかた

便座・便ふたの開閉は（リモコン開閉）（オート開閉）の2通りがあります。（D2のみ）

リモコン便座・便ふた開閉の使いかた（D2のみ）

●リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。（オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。）

アドバイス ●停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

リモコンの を押す　便座・便ふたが開閉します。

オート開閉の使いかた（D2のみ）

●便器に近づくと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。
便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。
（便ふたが繰り返し開かないようにしています。）

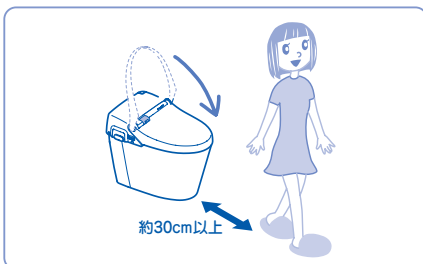
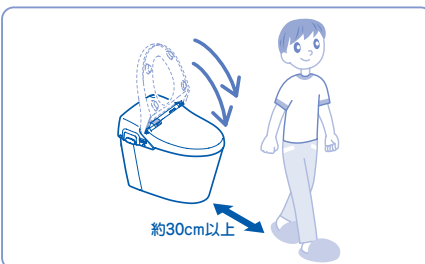
1 便器に近づく　便ふたが自動で開きます。

アドバイス ●はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。

●人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。

人体検知センサーについて　24ページ

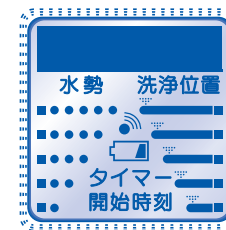
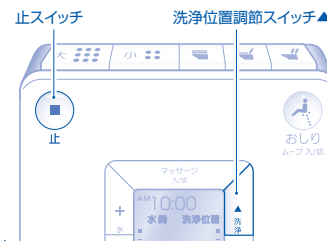
2

便座を使用するとき	立って小便をするとき
●便座に座った時間が 【6秒以上のとき】 便器から約30cm以上離れると、便ふたは約90秒後に自動で閉まります。 【6秒満たないとき】 便器から約30cm以上離れると、便ふたは約5分後に自動で閉まります。	●便座はリモコンで開けてください。 自動で開けることもできます（23ページ） ●便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が 【6秒以上のとき】 便器から約30cm以上離れると、便座・便ふたは約90秒後に自動で閉まります。 【6秒満たないとき】 便器から約30cm以上離れると、便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。

便ふたが自動で閉まります。

便座・便ふたが自動で閉まります。

便ふたが自動で閉まる時間を変えたいとき（約90秒後を約6秒後に変更できます。）（D2のみ）

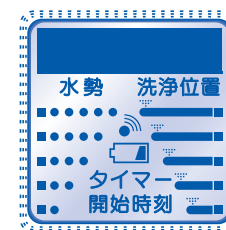
1 リモコンの（止）を10秒以上押す
（リモコン表示部がすべて点滅するまで押す）

2 （▲洗浄）を押す

3 もう一度（止）を押す

設定が完了しました。
約6秒後に便ふたが自動で閉まります。（時計表示に戻ります。）

再び約90秒後に切り替えるときは同じ操作を行ってください。

便座と便ふたを同時に自動で開けたいとき（立って小便するとき）（D2のみ）

1 リモコンの（止）を10秒以上押す
（リモコン表示部がすべて点滅するまで押す）

2 を押す

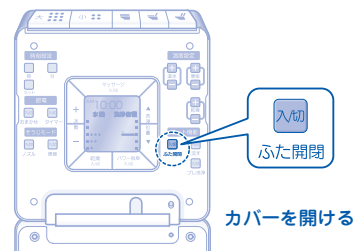
アドバイス ●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

3 もう一度（止）を押す

設定が完了しました。
便座と便ふたが一緒に開きます。
（時計表示に戻ります。）

再び便ふたのみが開くようにするときは同じ操作を行ってください。

オート開閉を使わないとき（D2のみ）

① リモコンのカバーを開ける

② リモコンの 入/切 ふた開閉 を押す

●リモコン表示部に「入 切」が表示されます。
（現在の設定を表示します）

③ もう一度 入/切 ふた開閉 を押す

● 切 になっていることを確認してください。

アドバイス ●スイッチを押すたびに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「オートふた開閉を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
オートふた開閉をやめます。
（時計表示に戻ります。）

●再び使うときは同じ操作を行い「オートふた開閉を設定しました」の文字が流れることを確認してください。

人体検知センサーについて

●人体検知センサーは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
●人体検知センサーからは図のように赤外線が出ています。
この赤外線の方向線上に人がくると検知します。
●人体を検知するとウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが点灯します。

4：水の流しかた

水の流しかたには、使用前に水を流す（オートプレ洗浄）（D2のみ）、使用後に水を流す（リモコン便器洗浄）（オート洗浄）があります。

リモコン便器洗浄の使いかた

●リモコンのスイッチで便器の水を流すことができます。（オート洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。）

アドバイス ●便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器の水が溜まって約6秒お待ちください。

リモコンの 大 または 小 を押す

便器洗浄します。

リモコンの電池が切れたときなど

●ウォシュレット本体操作部の「流す大」スイッチを押して水を流してください。

ウォシュレット本体操作部の 流す 大 を押す

便器洗浄（大洗浄）します。

オート洗浄の使いかた

●便器から離れると自動で便器洗浄を行います。（流し忘れを防止します。）
●はじめはオート洗浄は「入」に設定されています。

便座を使用するとき

●便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

便座から立ち上がると約5秒後に自動で便器洗浄します。

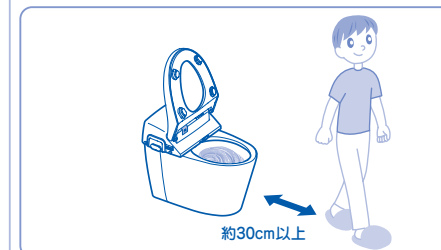
アドバイス ●小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。
●オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

●便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6～30秒の場合 …「小洗浄」
約30秒以上の場合…「大洗浄」

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート洗浄が作動することがあります。

立って小便をするとき（D2のみ）

●便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

小便後、便器から約30cm以上離れると約3秒後に自動で「小洗浄」します。

アドバイス ●小さなお子様などが使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長等によって、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。
●オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。

自動で洗浄する時間を変えたいとき（便座を使用するとき約5秒後を約10秒後に変更できます。）

① リモコンの［止］を10秒以上押す

（リモコン表示部がすべて点滅するまで押す）

② リモコンのカバーを開けて オート機能［入/切 流す］を押す

アドバイス ●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

③ リモコンのカバーを閉めて もう一度［止］を押す

設定が完了しました。約10秒後に自動で便器洗浄します。（時計表示に戻ります。）

再び約5秒後に切り替えるときは同じ操作を行ってください。

停電したときの便器洗浄のしかた

●便器に向かって右側のすっきりパネルをはずし、便器洗浄つまみを操作して水を流してください。

① 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す

便器洗浄（大洗浄）します。

② 水が流れ終わったら、つまみを手前に回す

便器内に水を溜めます。

すっきりパネル
手前
奥側
便器のすっきりパネル(右)をあける
便器洗浄つまみ

オート洗浄を使わないとき

① リモコンのカバーを開ける

② リモコンの［入/切 流す］を押す

●リモコン表示部に「入 切」が表示されます。（現在の設定を表示します。）

③ もう一度［入/切 流す］を押す

●切になっていることを確認してください。

アドバイス ●スイッチを押すごとに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「オート流すを解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。オート洗浄をやめます。（時計表示に戻ります。）

●再び使うときは、同じ操作を行い「オート流すを設定しました」の文字が流れることを確認してください。

オートプレ洗浄の使いかた（D2のみ）

●便座に座ると自動で少量の水を流し、便器ボウル面を濡らすことで、汚れが付着しにくくなります。

① リモコンのカバーを開ける

② リモコンの［入/切 プレ洗浄］を押す

●リモコン表示部に「入 切」が表示されます。（現在の設定を表示します。）

③ もう一度［入/切 プレ洗浄］を押す

入になっていることを確認してください。

アドバイス ●スイッチを押すごとに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「オートプレ洗浄を設定しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。オートプレ洗浄が使えるようになります。

●便座に座るとオートプレ洗浄を行います。

アドバイス ●オートプレ洗浄は便座に座らないとはたらきません。

オートプレ洗浄を使わないとき（D2のみ）

① リモコンのカバーを開ける

② リモコンの［入/切 プレ洗浄］を押す

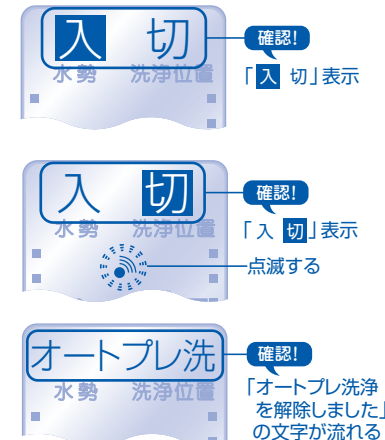
●リモコン表示部に「入 切」が表示されます。（現在の設定を表示します。）

③ もう一度［入/切 プレ洗浄］を押す

●切になっていることを確認してください。

アドバイス ●スイッチを押すたびに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「オートプレ洗浄を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。オートプレ洗浄をやめます。（時計表示に戻ります。）

節電機能

節電機能には　タイマー節電　おまかせ節電　スーパーおまかせ節電の3通りがあります。

● **タイマー節電とは・・・**「お客様が設定する節電」です。

一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。タイマー節電時間は、3･6･9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を設定できます。

タイマー節電の設定は29ページ

例えば・・・午前1時から7時まで(6時間)節電する場合

リモコンで節電時間と開始時刻を設定します。

1. 節電時間「6」を選ぶ
2. 開始時刻を設定する

● **おまかせ節電とは・・・**「ウォシュレットが自動でする節電」です。

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。

おまかせ節電の設定は31ページ

例えば・・・午前9時30分から午後19時まで家にいない場合

リモコンのスイッチを押します。

完了 自動で便座の温度を下げて、節電します。

● **スーパーおまかせ節電とは・・・**「ウォシュレットが自動でする節電」です。

おまかせ節電しながら使用しない時間帯は、自動で便座のヒータを切って節電します。

スーパーおまかせ節電の設定は31ページ

例えば・・・午前3時から5時まで全く使わない場合

リモコンのスイッチを押します。

完了 自動で便座のヒータを切り、節電します。

ウォシュレット本体表示部 便座ヒータが切れます。(オレンジ色)

※ヒータOFF時に便座に座ると冷たいのでご確認ください。

タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)を同時に使うことができます。

例えば次のように節電します。

タイマー節電中でないときに、スーパーおまかせ節電がはたらいて、節電します。

節電しましょう!

1:タイマー節電のしかた

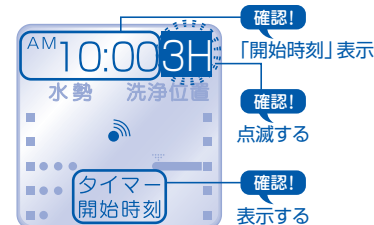
(例)午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

① リモコンのカバーを開ける

② 節電する時間の設定

リモコンの 節電 タイマー を押す

節電時間を設定できます。

アドバイス ●開始時刻を設定している最中に1分間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、②項からやり直してください。

●現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。

●リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。

時刻の合わせかたは13ページ

③ もう一度 節電 タイマー を 6H が表示されるまで繰り返し押す

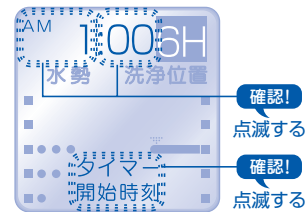
④ タイマー節電を開始する時刻の設定

時刻設定 セット を押す

タイマー開始時刻を設定できます。

●リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と設定されている開始時刻が点滅します。

⑤ 点滅中に 時刻設定 時・分 を押して開始時刻を合わせる

●時を押して"AM 1"に、分を押して"00"に合わせてください。

⑥ 時刻設定 セット を押す

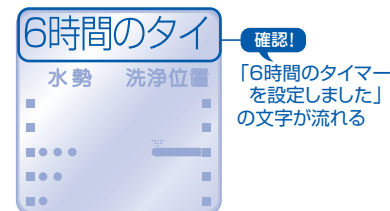
設定が完了しました。

●リモコン表示部に「6時間のタイマーを設定しました」の文字が流れます。

アドバイス ●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

●タイマー節電中でも使えます。

・タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒーターが入ります。

・便座があたたまるまで15分かかります。

●リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

●タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ（緑色）が点灯します。

節電時間の変更

●3·6·9時間のいずれかに設定できます。

1. リモコンのカバーを開ける

2. リモコンの 入/切 タイマー を押す
   - ●スイッチを押すごとに、3H→6H→9H→切と表示が変わります。設定したい時間をお選びください。

3. 時刻設定 セット を2回押す

変更が完了しました。

●リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

タイマー節電を使わないとき

1. リモコンのカバーを開ける
2. リモコンの 入/切 タイマー を「切」が表示されるまで繰り返し押す
   - ●リモコン表示部に「タイマー節電を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
節電をやめます。
（時計表示に戻ります。）

●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。

節電しましょう!

2 :おまかせ節電·スーパーおまかせ節電のしかた

おまかせ節電をする

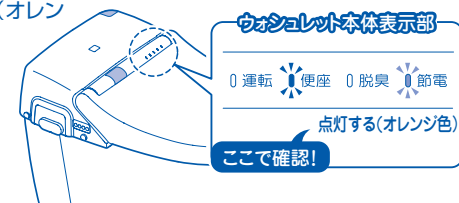
1. リモコンのカバーを開ける
2. リモコンの 入/切 おまかせ を押す
   - ●リモコン表示部に「 切 」が表示されます。（現在の設定を表示します。）

3. 入/切 おまかせ を「おまかせ」が表示されるまで繰り返し押す
   - ●リモコン表示部に「おまかせ」が表示されます。

●リモコン表示部に「おまかせ節電を設定しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
自動で便座の温度を下げて、節電します。
（時計表示に戻ります。）

アドバイス
●トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2〜3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
●おまかせ節電中でも使えます。
・おまかせ節電中でも便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

●あまり使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプ（緑色）「節電」ランプ（オレンジ色）が点灯します。

スーパーおまかせ節電をする

1. リモコンのカバーを開ける

2. リモコンの 入/切 おまかせ を押す
   - ●リモコン表示部に「 切 」が表示されます。（現在の設定を表示します。）

使いかた

3 入/切（おまかせ）を「スーパーおまかせ」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「スーパーおまかせ」が表示されます。
- リモコン表示部に「スーパーおまかせ節電を設定しました」の文字が流れます。

スーパー おまかせ 水勢 洗浄位置
確認! 「スーパーおまかせ」表示

スーパーお 水勢 洗浄位置
確認! 「スーパーおまかせ節電を設定しました」の文字が流れる

設定が完了しました。
自動で便座の温度を下げたりヒータを切って、節電を始めます。（時計表示に戻ります。）

アドバイス
- トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2～3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- トイレを使用しない時間帯をみつけるまで、約10日かかります。
- スーパーおまかせ節電中でも使えます。
  - ・トイレをあまり使用しない時間帯は、便座温度を約26℃に設定し、トイレを使用しない時間帯は便座のヒーターを切って節電しますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

- 使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ（オレンジ色）が点灯します。
  ※あまり使用しない時間帯は、おまかせ節電と同様です。

おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を使わないとき

1 リモコンカバーを開ける

2 入/切（おまかせ）を「切」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「おまかせ節電機能を解除しました」の文字が流れます。

確認! 「切」表示

おまかせ節 水勢 洗浄位置
確認! 「おまかせ節電機能を解除しました」の文字が流れる

設定が完了しました。
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電をやめます。（時計表示に戻ります。）

- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。

タイマー節電とスーパーおまかせ節電（おまかせ節電）を同時に使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

1 タイマー節電の節電時間と開始時刻を設定する

タイマー節電のしかたは29ページ

2 入/切（おまかせ）を押して設定する

おまかせ節電のしかたは31ページ

スーパーおまかせ節電のしかたは31ページ

お手入れのしかた

清潔・快適を保つ

1：お手入れの前に

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ

いっしょうけんめい掃除しても、使った人から「まぁ、キレイ」と思ってもらえなければ満足度も今ひとつ。掃除効果を高めるためには、便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

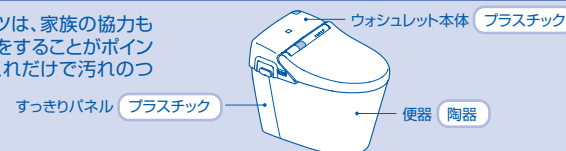
掃除をラクにするコツ

ドアを開けたとき、キレイなトイレだととてもさわやかな気分になります。朝、顔を洗うとき、ピカピカの洗面所だと「今日もがんばるぞ!」と元気が出てきます。特別なことをしなくても、トイレや洗面所をキレイにしておくのは簡単です。最短の時間で、最大限の効果をあげるコツがあるのです。

汚れをためない、そのままにしない

汚れてから掃除するより、「汚れになる前の掃除」を大切に。とくにトイレでは、便器や便座の汚れ、表面の結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。

家族みんなで掃除、を習慣に

トイレや洗面所のキレイを保つコツは、家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。洗剤は必要ありません。これだけで汚れのつきかたがちがいます。

ご注意

掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

部分	使用しないもの
プラスチック（樹脂）部分・ゴム部分	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー
陶器部分	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
金属部分	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

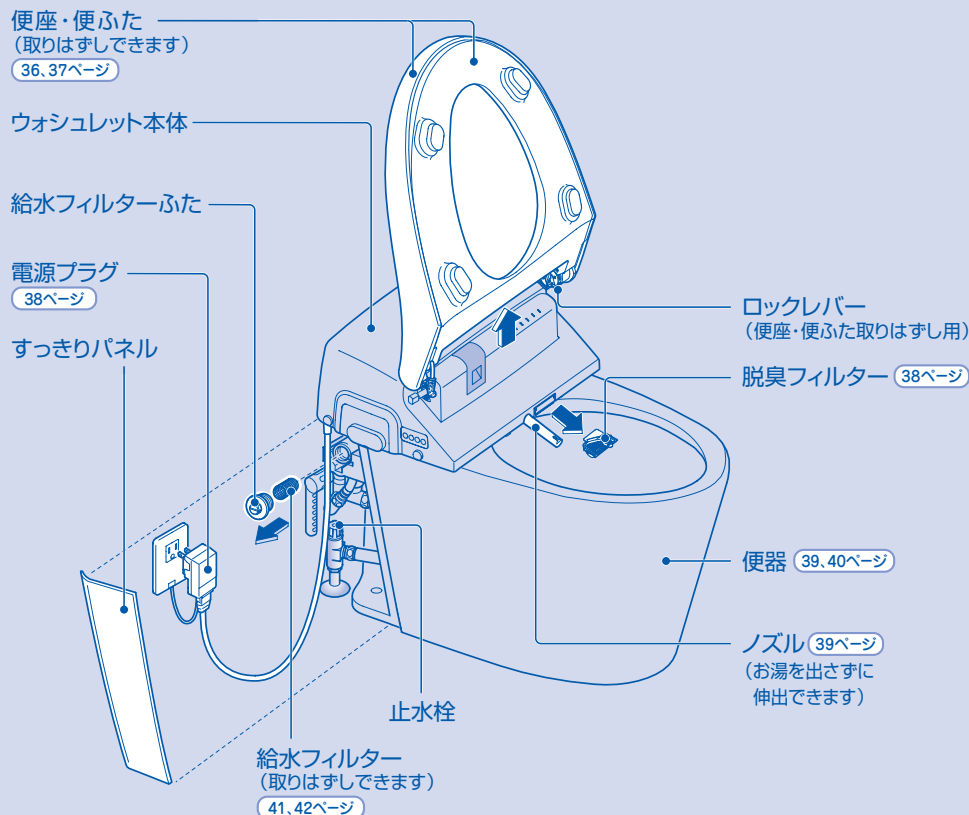
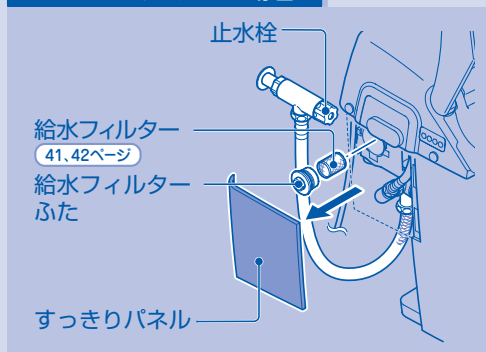
日常のお手入れならこの道具（基本道具）

台所用洗剤（中性）

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意

お手入れのときには安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」「便器そうじスイッチ」機能を使用時は除きます。

リモデルタイプの場合

清潔・快適を保つ

2：日常のお手入れ

ウォシュレット本体、便座、便ふたのお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
- **着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！**
- 汚れていると各機能が作動しないことがあります。

17、24、49～55ページ

汚れがひどいときは…

- うすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

便器用洗剤が付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

中性洗剤

便器のお手入れ

- トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

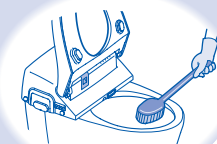
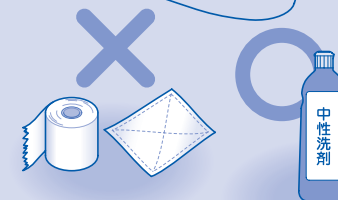
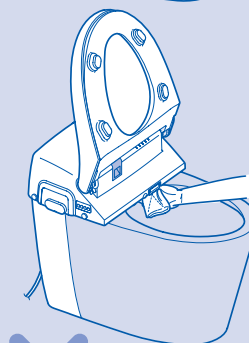
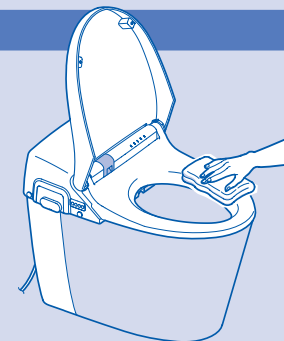
床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。

※**小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生する場合があります。便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。**

- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。

ご注意ください

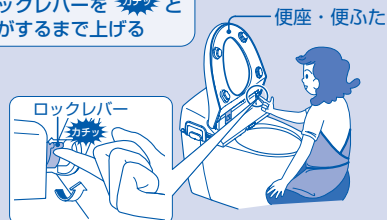
- 便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。）

ウォシュレット本体、便座、便ふたのお手入れ

●便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

便座・便ふたのはずしかた

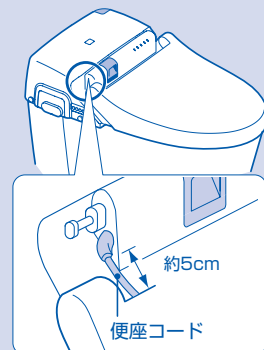
1. 便座・便ふたを開けて、ロックレバー（灰色）を「カチッ」と音がするまで確実に上げる

Point
ロックレバーを カチッ と音がするまで上げる

2. 便座・便ふたの根元を一緒に持つ
↓
着座センサー窓枠（黒色）の上側に便ふたを合わせる
↓
便座・便ふたを両手で真上に引き上げる

Point
便ふたを着座センサー窓枠の上側に合わせる

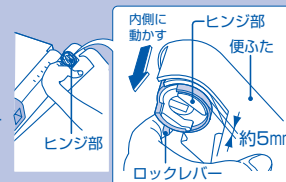
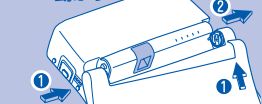
Point
便座・便ふたの根元を両手で持つ

●便座コードの長さは約5cmです。
無理に引っ張ったりしないでください。
（断線の原因になります。）
●斜めに引き上げたり、無理に力を加えないでください。（破損の原因になります。）

3. 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く

4. ウォシュレット本体及び便座・便ふたの掃除をする

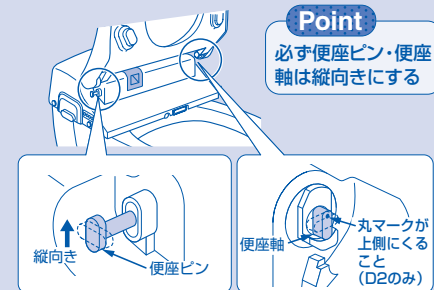
お手入れのしかたは35ページ

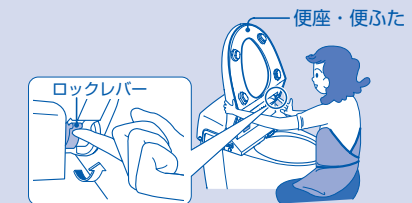
便座から便ふたをはずすことができます

取りはずしかた
1. 右側のロックレバーに指をかけて、ヒンジ部を内側に動かす（約5mm）
2. 便ふたを便座から取りはずす
※便座からロックレバー、ヒンジ部ははずれません。

取り付けかた
1. 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる
2. 右側のヒンジ部を外側に動かす

便座・便ふたの取り付けかた

1. 便座ピンと便座軸が縦向きになっていることを確認する

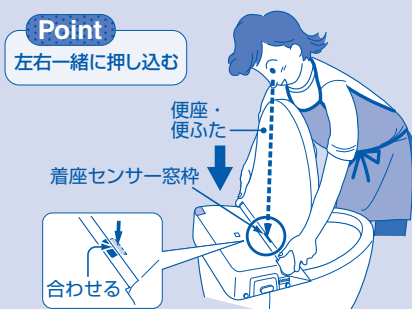
（D1の場合）
●縦向きでないときはペンチなどで回して、縦向きにしてください。
（D2の場合）
●縦向きでないときはリモコンの を押して10秒後に を押して縦向きにしてください。

Point
必ず便座ピン・便座軸は縦向きにする

2. ロックレバー（灰色）が上がっていることを確認する

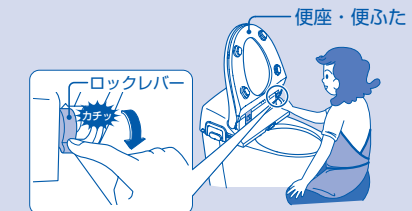
●ロックレバーを確実に上げた状態でないと、便座・便ふたの取り付けができません。

3. 便座・便ふたを持ち着座センサー窓枠（黒色）の上側に合わせて、便座ピン・便座軸に強く押し込む

●便座コードがねじれないように取り付けてください。（青い線がゆがんでいるとねじれています。）

※傾けた状態で押し込むと破損につながります。

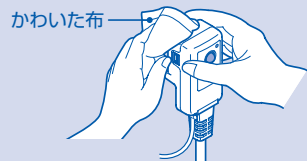
Point
左右一緒に押し込む

4. ロックレバー（灰色）を「カチッ」と音がするまで確実に下ろす

●ロックレバーが下りないときは便座・便ふたが取り付いていません。
もう一度、便座・便ふたを取り付け直してください。

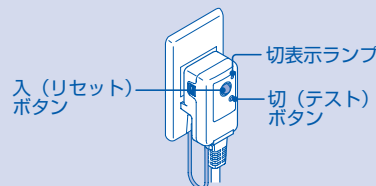
清潔・快適を保つ

4:定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

1. 電源プラグを抜く
2. 掃除をする
   - 電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

3. 電源プラグを差し込む
   - 根元まで確実に差し込んでください。
4. 点検をする

「切(テスト)」ボタンを押す
(切表示)ランプが点灯します。

「入(リセット)」ボタンを押す
(切表示)ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※(切表示)ランプが点灯しているときは通電されません。点検後は必ず「入(リセット)」ボタンを押してください。

脱臭フィルターのお手入れ

においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

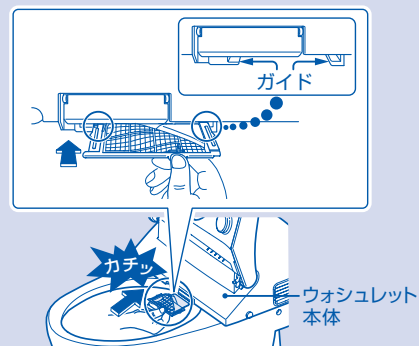
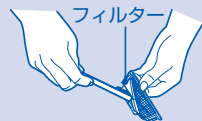
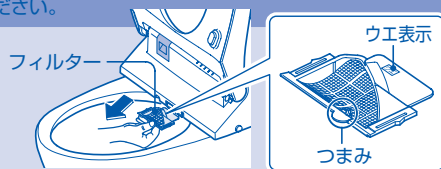
1. 脱臭フィルターのつまみを押し下げた状態で、手前に引っぱりはずす

2. 掃除をする
   - フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス ●フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品/別売品は59ページ

3. 脱臭フィルターを取り付ける
   - 脱臭フィルターの「ウエ」表示を上にして、ウォシュレットのガイドの溝に合わせて挿入し「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。(上下を逆にすると挿入できません。)

※ガイドの溝に脱臭フィルターがはまっていないと脱臭フィルターが落ちて便器の詰まりの原因になります。
※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。(故障の原因になります。)

ノズルのお手入れ

ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

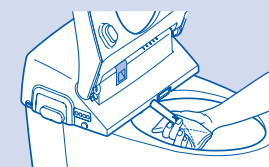
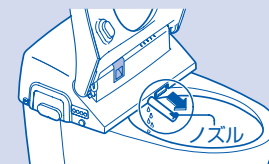
1. ノズルを出す

リモコンのカバーを開け 入/切 ノズル を押す

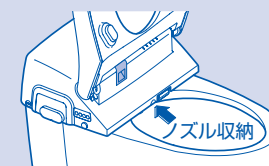
ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。

2. 掃除をする
   - やわらかい布で水ぶきをしてください。

※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり押さえつけたりしないでください。
(破損や故障の原因になります。)

3. ノズルを戻す

もう一度 入/切 ノズル を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。

おそうじモード(D2のみ)

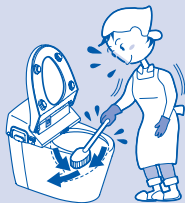
便器の水を流す状態が2つのモードで自動で切り替わり、ラクに掃除ができます。
※便器用洗剤がウォシュレットに付着しないようにご注意ください。

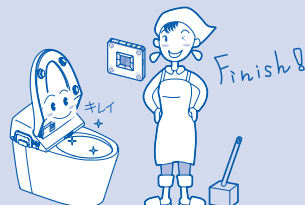
1. リモコンのカバーを開け 入/切 便器 を押す
   - 便器の掃除を始めます。

② 便器内に水が流れる（約30秒）

●便器ボウル内の掃除をしてください。

③ 便器内の水が排水する（約30秒）

●便器の奥の掃除をしてください。

④ 便器内に水が溜まる

●便器の掃除完了です。

途中で便器掃除をやめたいときは・・・

■（止）を押してください。便器の水を排出した後、水を溜めて止めます。

便器部のお手入れについて

ご注意

便器内を洗剤でお手入れするときは、入/切（便器）で水を流す前に行ってください。

●便器内の清掃にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。）

アドバイス ●便器内面の掃除
便器内面は洗浄水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着し、落ちにくいことがあります。そのままにしておかず、すぐに洗い落とすようにしてください。

ヒーター付便器のときは・・・

●便器にはヒーターを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。
また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

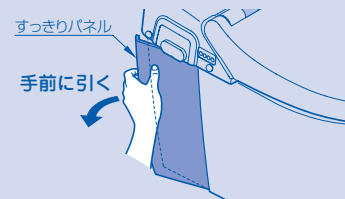
すっきりパネルがはずれたときは・・・

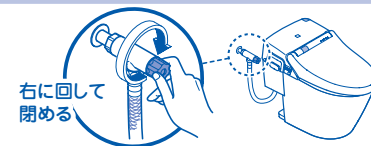
すっきりパネルがはずれたときは41、42ページ

給水フィルターのお手入れ

洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルター・給水フィルター付止水栓の掃除を行ってください。

便器部の給水フィルターのお手入れのしかた（付属の開閉工具を使用します。）

① すっきりパネルの後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずす

リモデルタイプの場合

手順①⑦は必要ありません。止水栓を矢印の方向に回して給水を止めてください。

② 止水栓を閉めて給水を止める

● 入/切（ノズル）を押し、ノズルを伸出させた後、もう一度 入/切（ノズル）を押してください。
（給水管内の圧抜きです。）

床給水の場合

壁給水の場合

⚠ 注　意

禁止

止水栓を開けたままで給水フィルターをはずさない
●水が噴き出します。

③ 給水フィルターをはずす

●開閉工具でフィルターのふたをはずします。
●フィルターが一緒にはずれます。

開閉工具の形状は多少異なる場合があります。

開閉工具収納位置

④ 掃除をする

●フィルターを取りはずし、網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
●小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。

アドバイス ●フィルターの掃除
・洗剤は使わず水洗いしてください。
・フィルターに無理な力を加えないでください。
変形の原因になります。

交換部品/別売品は59ページ

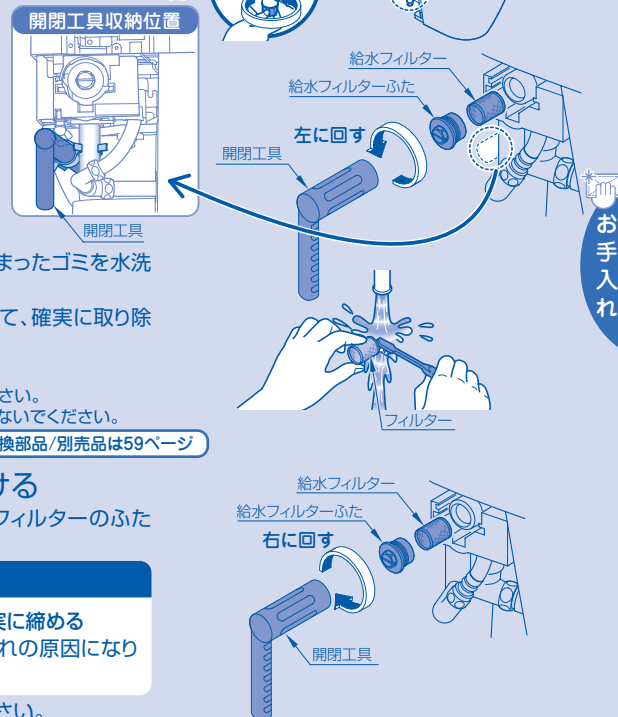
⑤ 給水フィルターを取り付ける

●元のように組み込み、開閉工具でフィルターのふたを締めてください。

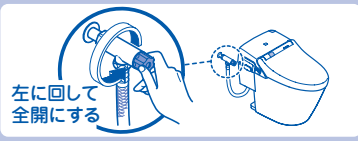
⚠ 注　意

必ず守る

給水フィルターふたは確実に締める
●確実に締めないと水漏れの原因になります。

●開閉工具を元の位置に戻してください。

⑥ 止水栓を開ける

- 止水栓を開けてください。
- 止水栓及び配管接続部から水漏れしていないか確認してください。

リモデルタイプの場合

床給水の場合

壁給水の場合

⑦ すっきりパネルをパネル取り付け基準線に合わせて取り付ける

ウォシュレット本体の給水フィルター付水抜栓のお手入れのしかた

① 止水栓を閉めて給水を止める 41ページ

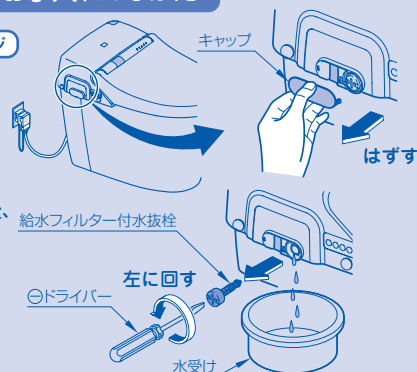
② キャップをはずす

③ 給水フィルター付水抜栓をはずす

- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

⚠ 注　意

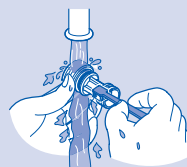
禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
- 水が噴き出します。

④ 掃除をする

- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- 給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも綿棒などで取り除いてください。

アドバイス
- フィルターの掃除
  - ・洗剤は使わず水洗いしてください。
  - ・フィルターははずしたり、破ったりしないでください。

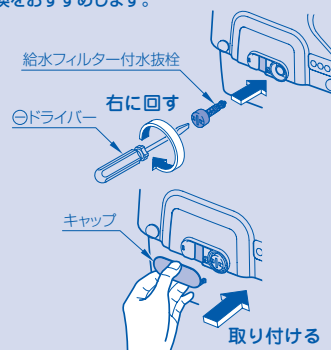
フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品／別売品は59ページ

⑤ 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

⚠ 注　意

必ず守る

給水フィルターは確実に締める
- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

⑥ キャップを取り付ける

⑦ 止水栓を開ける

停電・断水時の対応

停電や断水になったら

停電や断水になると便器の水を流せなくなります。
状況に合わせて次の方法で対応してください。

停電になったら

- 便器のすっきりパネル内にある便器洗浄つまみで水を流せます。

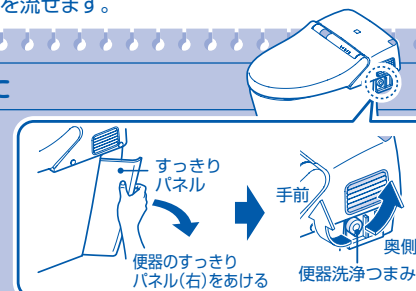
停電したときの便器洗浄のしかた

- 便器に向かって右側のすっきりパネルをはずし、便器洗浄つまみを操作して水を流してください。

① 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す

便器洗浄（大洗浄）します。

② 水が流れ終わったら、つまみを手前に回す

便器内に水を溜めます。

断水になったら

アドバイス
- 断水になったら
  オート洗浄の設定を「切」にしてください。 オート洗浄を使わないときは26ページ

- 大きめのバケツに水を入れ（8Lが目安）、便器ボウル面の中心をめがけて流してください。
  このとき、便器ボウルから水があふれないように注意してください。

アドバイス
- 便器の回りに新聞紙などを置き、床をぬらさないようにしてください。

- 流した後、便器ボウル面の水位が低くなった場合は水をつぎ足してください。
  便器配管からのにおいを防げます。

凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置

処置しましょう！

1：凍結が予想されるとき

アドバイス ●凍結が予想されるとき
節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

タイマー節電を使わないときは30ページ
おまかせ節電を使わないときは32ページ
スーパーおまかせ節電を使わないときは32ページ

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。
凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。
製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。
※便器の種類によって、凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

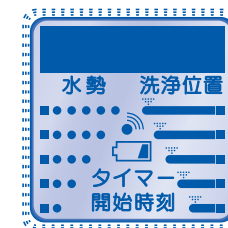
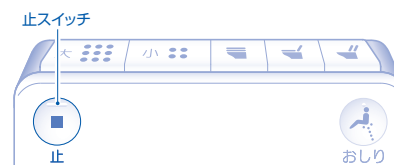
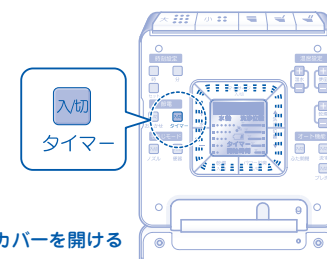
便器の種類は58ページ

ご注意　凍結予防の作業前には、オート機能、入/切 ふた開閉（D2のみ）、入/切 プレ洗浄（D2のみ）、入/切 流すを「切」にしてください。

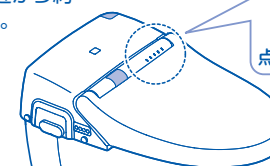
凍結予防のしかた（流動方式）

●便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流して凍結を予防する方法です。

1 リモコンの ■（止）を10秒以上押す

（リモコン表示部がすべて点滅するまで押す）

2 リモコンのカバーを開けて 節電 入/切（タイマー）を押す

3 リモコンのカバーを閉めて もう一度 ■（止）を押す

設定が完了しました。
凍結の予防を開始します。
（時計表示に戻ります。）

- ●ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯から点滅に変わります。
- ●ノズルが収納したままでノズル付近から約50mLの温水が5分間隔で出ます。
- ●便器の水が10分間隔で流れます。

凍結予防を確実に行うには…

- ●リモコンの温水温度の設定を40℃、便座温度を「高」に設定してください。
- ●便ふたを閉めてください。

お手入れ

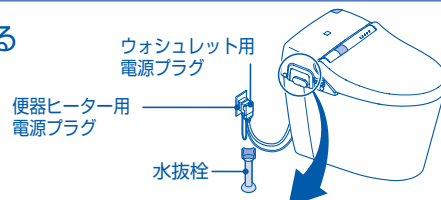
凍結予防をやめるとき(流動方式)

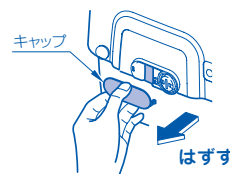
- 凍結予防をやめるときは「凍結予防を開始する」同じ操作を行ってください。 凍結予防を開始する45ページ
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。

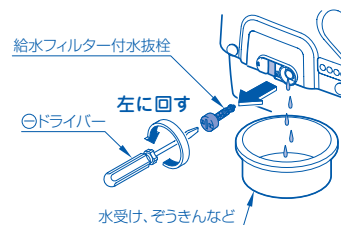
凍結予防のしかた(ヒーター付便器・水抜併用方式)

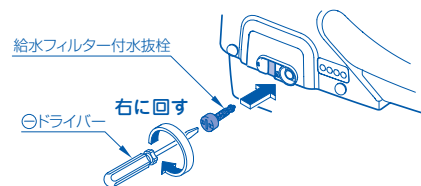
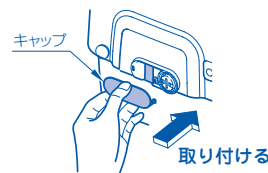
水抜きのしかた

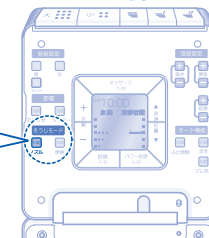
1 水抜栓を操作して、給水を止める

※止水栓は開けたままにしておいてください。

2 配管の水を抜く

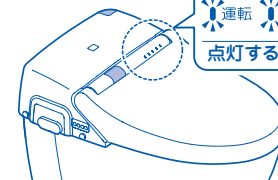
1. キャップをはずす

2. 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずす

> ⚠ 注　意
>
> 禁止
>
> 水抜栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
> - 水が噴き出します。

3. 水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

> ⚠ 注　意
>
> 必ず守る
>
> 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
> - 確実に締めないと水漏れの原因になります。

4. キャップを取り付ける

3 ノズル内の水を抜く

1. リモコンの [入/切](ノズル) を押す
2. 水抜きが終わったら、もう一度 [入/切](ノズル) を押す
(ノズルを元に戻します。)

4 ウォシュレット内を保温する

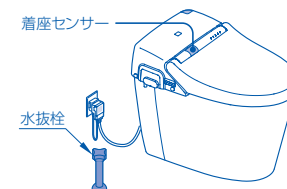
1. ウォシュレット本体操作部の (運転 入/切) が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にする

※凍結予防作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

水抜き後に再通水するとき

1 水抜栓を操作して、給水する

2 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの (おしり) を押してノズルから吐水させます。
(吐水は紙コップなどで受けてください。)

アドバイス ●残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

処置しましょう!

2:長期間使わないときの処置

凍結のおそれがない場合

長期間使わないとき

1 電源プラグを抜く

長期間使わなかった後に再通水するとき

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの (おしり) を押してノズルから2分間吐水させます。
(吐水は紙コップなどで受けてください。)

凍結のおそれがある場合

- 長期間使わないときに凍結のおそれがある場合は、次の処置を行ってください。
- 冬季に帰省されるときや別荘などで使用するときは、凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

流動方式の場合

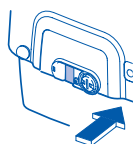
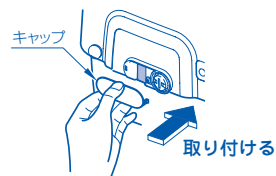
1. 電源プラグを抜かずに「凍結予防のしかた（流動方式）」の操作を行う

凍結予防のしかた（流動方式）は45ページ

ヒーター付便器・水抜併用方式の場合

- 次の手順で水抜きを行ってから、電源プラグを抜いてください。

1. 水抜栓を操作して、給水を止める 46ページ
   ※止水栓は開けたままにしておいてください。
2. 配管の水を抜く 46ページ
   ※水を抜いた後、キャップははずした状態にしておいてください。
3. ノズル内の水を抜く 47ページ
4. ウォシュレット内の水を抜く
   1. 水抜きレバーを引く
      - ウォシュレット本体下側から水（40ml程度）が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで約10秒かかります。

   2. 手を離し、水抜きレバーを元に戻す

   3. キャップを取り付ける

5. 電源プラグを抜く
6. 便器の溜水を処置する

アドバイス ●便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

故障かな!?と思ったら

故障かな!?と思ったらまずこの章をご覧になり、処置方法をためしてみてください。
それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

⚠ 注意

必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

■修理を依頼する前に次のことを確認してください。

全機能

現　象	確　認（原　因）	処　置
全く動かない	停電したりブレーカーが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入（リセット）」ボタンを押してください。 ☞ 38ページ
	ウォシュレット本体表示部の全てのランプが消灯していませんか。	ウォシュレット本体操作部の（運転 入/切）を押してください。 ☞ 15ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現　象	確　認（原　因）	処　置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	（止）を押し、断水が解除するまでお待ちください。 ☞ 43ページ
	止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を全開にしてください。 ☞ 15ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☞ 55ページ
	便ふたがはずれていませんか。	便ふたを正しく取り付けてください。 ☞ 37ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢調節」スイッチの（＋）を押してください。 ☞ 16ページ
	給水フィルターが詰まっていませんか。	給水フィルターを掃除してください。 ☞ 41ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現　象	確　認（原　因）	処　置
洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの 温水 ＋－ で調節してください。 ☞ 18ページ
洗浄水が途中で止まった	おしり やわらか または ビデ を押してから約5分後に自動で止まります。	もう一度 おしり やわらか または ビデ を押してください。 ☞ 16ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☞ 55ページ
便座に座ると、ノズル付近から、便器内に数秒間水が流れる	着座センサーがはたらくとお湯を出す準備のため水を流します。また、着座中に体勢を変えると着座センサーが切／入し、ノズル付近から数秒間水が流れます。故障ではありません。	－
ノズルから勝手に水が出る	ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅していますか。	【点滅している場合】 「凍結予防」設定が「入」になっています。「凍結予防」設定が「入」の場合、5分間隔でノズル付近から水が出ます。凍結のおそれがない場合は「凍結予防」を「切」にしてください。 ☞ 46ページ

暖房便座

現　象	確　認（原　因）	処　置
便座があたたかくならない	便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの 便座 ＋－ で調節してください。 ☞ 18ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座るとヒータが入り、約15分であたたかくなります。 ☞ 29ページ
	おまかせ節電中（スーパーおまかせ節電中）になっていませんか。	便座に座ると一時的にあたたかくなります。 ☞ 31ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒータが切れます。便座から離れると自動で便座ヒータが入ります。	－

温風乾燥

現　象	確　認（原　因）	処　置
温風温度が低い	乾燥温度の設定が低くなっていませんか。	リモコンの 乾燥 ＋－ で調節してください。 ☞ 19ページ
温風乾燥が途中で止まった	乾燥 を押してから約10分後に自動で止まります。	もう一度 乾燥 を押してください。 ☞ 16ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☞ 55ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☞ 55ページ

脱臭

現　象	確　認（原　因）	処　置
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。 オートパワー脱臭は便座から立ち上がると、吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。	－
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☞ 55ページ
	便ふたがはずれていませんか。	便ふたを正しく取り付けてください。 ☞ 37ページ
あまりにおいがとれないときがある	脱臭フィルターが詰まっていませんか。	脱臭フィルターを掃除してください。 ☞ 38ページ
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 ●トイレ内の手洗器を使用したとき ●掃除のとき ●便器洗浄つまみを操作したとき ●便座・便ふたを手で開閉したとき　など	－

節電機能

現　象	確　認（原　因）	処　置
おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない	おまかせ節電はトイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで2～3日かかります。スーパーおまかせ節電はトイレを使用しない時間帯を見つけるまで約10日かかります。	－
	同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。	－
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。 （設定が消えることがあります。）	リモコンの 入/切 タイマー または、入/切 おまかせ を押し、もう一度設定し直してください。 ☞ 29､31ページ

ソフト閉止（D1のみ）

現　象	確　認（原　因）	処　置
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	－
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。故障ではありません。	－

オート開閉（D2のみ）

現　象	確　認（原　因）	処　置
便ふたが自動で開閉しない	オート開閉が「切」になっていませんか。(「切」のときはリモコン表示部の「ふた開閉」が消えています。)	リモコンの オート機能 ふた開閉 を押して、「入」にしてください。 ☞ 22～24ページ
	ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが点灯していますか。便器の正面以外のところに立っていませんか。	便器の正面に立ってください。 ☞ 22～24ページ
	着座センサーや人体検知センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☞ 55ページ
	便ふたカバーが浮いた状態で取り付いていませんか。または、厚手の便ふたカバーを取り付けていませんか。	浮かないように正しく取り付けてください。便座・便ふたカバーは、必ずTOTO専用カバーをご使用ください。
	着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	便器の正面のドアや壁に飾り物をしていませんか。	飾り物の位置を変えてください。
	便ふたをリモコンや手で閉めませんでしたか。このときは、便ふたが繰り返し開閉しないようにしているため、約10秒間は自動で開きません。	便器から30cm以上離れて、10秒以上たった後に便器に近づくと自動で開きます。 ☞ 22ページ
	〈便ふたが開いているとき〉便座に座った時間が約6秒以下の場合は、便ふたは約5分後に自動で閉まります。	－
	〈便座・便ふたが開いているとき〉便座・便ふたを開けた状態で、便器の前に立った時間が約6秒以下の場合は、便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。	－
	ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯していますか。便器の正面に立っていると便ふたは自動で閉まりません。	便器から離れて約90秒お待ちください。 ☞ 22ページ
便ふたが勝手に閉まる	座りかた、立つ位置、服の色、布地によって、着座センサーや人体検知センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、立つ位置を変えたり、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーや人体検知センサーがおおわれていませんか。着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便ふたが開いているときに途中で止まる（または、閉まる）	電源プラグを入れて最初に便ふたが開くとき、障害物にあたると次から便ふたが途中で止まる（または閉まる）ことがあります。(最初に連続して3回開いた位置を記憶します。)	障害物が無い状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの を押してください。 ☞ 22ページ

オート洗浄

現　象	確　認（原　因）	処　置
自動で便器洗浄しない	オート洗浄が「切」になっていませんか。(「切」のときはリモコン表示部の「流す」が消えています。)	リモコンの オート機能 流す を押して、「入」にしてください。 ☞ 25～27ページ
	オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 ☞ 25ページ
	着座センサーや人体検知センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☞ 55ページ
	便ふたカバーが浮いた状態で取り付いていませんか。または、厚手の便ふたカバーを取り付けていませんか。	浮かないように正しく取り付けてください。便座・便ふたカバーは、必ずTOTO専用カバーをご使用ください。 ☞ 59ページ
	〈便ふたが開いているとき〉便座に座っているときにリモコンで便器洗浄した場合は、オート洗浄しません。ただし、引きつづき着座センサーが人を約60秒以上検知するとオート洗浄します。	－
	〈便座・便ふたが開いているとき〉(D2のみ) リモコンで便器洗浄した場合は、オート洗浄しません。ただし、引きつづき人体検知センサーが人を約60秒以上検知すると、オート洗浄します。	－
	着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	〈便座・便ふたが開いているとき〉(D2のみ) 便器の正面のドアや壁に飾り物をしていませんか。	飾り物の位置を変えてください。
	〈便ふたが開いているとき〉便座に座った時間が約6秒以下の場合は、オート洗浄しません。	6秒以上座った後、便座から立ち上がってください。 ☞ 25ページ
	〈便座・便ふたが開いているとき〉(D2のみ) 便座・便ふたを開けた状態で、便器の前に立った時間が約6秒以下の場合は、オート洗浄しません。	6秒以上立った後、便器から30cm以上離れてください。 ☞ 25ページ
	〈便座・便ふたが開いているとき〉(D2のみ) 本体表示部の「センサー」ランプが消灯していますか。便器の正面に立っているとオート洗浄しません。	便器から離れて約3秒お待ちください。 ☞ 25ページ
勝手に便器洗浄する	座りかた、立つ位置（D2のみ）、服の色、布地によって、着座センサーや人体検知センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、立つ位置を変えたり（D2のみ）、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーや人体検知センサーがおおわれていませんか。着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅していますか。	【点滅している場合】「凍結予防」設定が「入」になっています。「凍結予防」設定が「入」の場合、10分間隔で自動的に便器を洗浄します。凍結のおそれがない場合は「凍結予防」を「切」にしてください。 ☞ 46ページ

リモコン

現　象	確　認（原　因）	処　置
リモコンで操作できない	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。☞13ページ
	乾電池の⊕⊖の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。☞13ページ
	リモコン送信部・受信部が何かでおおわれていませんか。	ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☞55ページ
	リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部がいったん消えていませんか。この場合は乾電池が消耗しています。	新しい乾電池に交換してください。☞13ページ
リモコンの電池を取り替えたらタイマー節電、オート洗浄などの設定が変わった	電池を取り替えると設定が変わります。（例…オート洗浄を「切」にしていても「入」になる）	もう一度設定をやり直してください。

リモコン便器洗浄

現　象	確　認（原　因）	処　置
リモコンで便器洗浄しない	リモコンの乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。☞13ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	[大] [小] は連続して使うことができません。便器の水が溜まって約6秒お待ちください。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン便座・便ふた開閉（D2のみ）

現　象	確　認（原　因）	処　置
リモコンで便座・便ふたが開閉しない	リモコンの乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。☞13ページ
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	便座と便ふたが便座ピンに正しく取り付けられていますか。	正しく取り付けてください。☞37ページ
便ふたが開いているときに途中で止まる（または、閉まる）	電源プラグを入れて最初に便ふたが開くとき、障害物にあたると次から便ふたが途中で止まる（または閉まる）ことがあります。（最初に連続3回開いた位置を記憶します。）	障害物が無い状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの [ ] を押してください。☞22ページ

着座センサー

現　象	確　認（原　因）	処　置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。☞10、17ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しないまたは、オート開閉、オート洗浄が作動しない	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

その他

現　象	確　認（原　因）	処　置
汚物がきれいに流れない	止水栓が十分開いていますか。	止水栓を十分開けてください。
	止水栓の給水フィルターが詰まっていませんか。	給水フィルターを掃除してください。☞41ページ
	トイレ以外の場所で水を使っていませんか。	－
	水道圧が低く、洗浄水量が少なくなっている可能性があります。	下記手順により洗浄水量をアップ（大6L小5L→大8L小6L）にすることにより汚物の排出が改善されることがあります。 【切替手順】 ①ウォシュレット本体操作部の 運転 入/切 を切にしてください。 →ウォシュレット本体表示部のランプが消灯します。 ②ウォシュレット本体操作部の 流す 大 を10秒以上押し続けます。 →ピッと音が鳴れば設定完了です。 ③設定完了後は 運転 入/切 を「入」にしてください。 ※元に戻すときは同じ操作を行い、「ピピッ」と音が鳴れば設定完了です。
便器洗浄の水が出ない	止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を十分開けてください。
	断水していませんか。	断水が解除するまでお待ちください。 ※タンクがないため、断水中は水がでません。
便座に座っていないのに、本体ノズル付近から水が出る	次のような場合、着座センサーが検知して作動することがあります。故障ではありません。 ●トイレ内の手洗器を使用したとき　●掃除のとき ●便器洗浄つまみを操作したとき　など	－
	トイレ内が冷え込むと凍結予防のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。このとき約10秒間水抜き音がします。故障ではありません。	－
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチで増し締めしてください。

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな!?と思ったら」の項を確認してください。

◉ 保証書（裏表紙に記載してあります）

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

◉ 補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後、ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

◉ 部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

◉ 保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

◉ 保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
  品番（TCF・・・・）
  ※便ふたの裏をご覧ください。
  お取付日
  ※裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳しくはTOTOホームページ
http://www.toto.co.jp/ をご覧ください。

◉ 延長保証制度について［保証料3,000円（税込）］ 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。

- 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。
- 通常、ウォシュレット部1カ年・便器部2カ年の保証がウォシュレット部・便器部ともに5カ年になります。同梱の申込はがきに必要事項を記入し、料金をお振込みください。
  詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外（事務所、店舗、病院など不特定多数の方が使用される場所）でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
  なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼の
TOTOメンテナンス（株）
修理受付センター

ホームページ http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休／受付時間　8:00〜19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）／営業時間　9:00〜18:00
※携帯電話（PHSは除く）からのご利用は・・・ ナビダイヤル 0570-05-1010（有料）へ

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ【TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理料金は **技術料** ＋ **部品代** ＋ **出張料** で構成されています。

- 出張料：商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
- 部品代：修理に使用した部品代です。
- 技術料：診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

項目	D1	D2
定格電源	交流100V　50／60Hz	
定格消費電力（ヒーター付便器の場合）	1281W（1321W）	
区分※1	瞬間式	
年間消費電力量※2	133kWh/年（176kWh/年）※3	
電源コード長さ	1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）	
便器機能 便器洗浄水量	大6L、小5L	
便器機能 給水方式	水道直結式	
便器機能 洗浄方式	トルネード洗浄（サイホンゼット式）	
便器機能 サイズ	エロンゲート	
便器機能 凍結予防 流動方式 流動水量	40L／h	
便器機能 凍結予防 ヒーター付便器方式 ヒーター容量	40W	
便器機能 凍結予防 ヒーター付便器方式 安全装置	温度ヒューズ	
便器機能 凍結予防 ヒーター付便器方式 電源コード長さ	1.1m（コンセント付）	
ウォシュレット機能 洗浄装置 吐水量 おしり洗浄	約0.27〜0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）	
ウォシュレット機能 洗浄装置 吐水量 やわらか洗浄	約0.27〜0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）	
ウォシュレット機能 洗浄装置 吐水量 ビデ洗浄	約0.29〜0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）	
ウォシュレット機能 洗浄装置 吐水温度	温度調節範囲　約30〜40℃	
ウォシュレット機能 洗浄装置 ヒーター容量	1200W（瞬間式）	
ウォシュレット機能 洗浄装置 安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式バイメタル）、空焚き防止フロートスイッチ	
ウォシュレット機能 温風乾燥装置 温風温度※4	温度調節範囲　約40〜60℃	
ウォシュレット機能 温風乾燥装置 風量	0.30m³／min	
ウォシュレット機能 温風乾燥装置 ヒーター容量	350W	
ウォシュレット機能 温風乾燥装置 安全装置	温度ヒューズ	
ウォシュレット機能 暖房便座 表面温度	温度調節範囲　切、約28〜35℃（おまかせ節電時約26℃・スーパーおまかせ節電時「切」）	
ウォシュレット機能 暖房便座 ヒーター容量	50W	
ウォシュレット機能 暖房便座 安全装置	温度ヒューズ	
ウォシュレット機能 脱臭装置 方式	O_2脱臭	
ウォシュレット機能 脱臭装置 風量	標準モード:0.09m³／min　パワーモード:0.16m³／min	
給水圧力	最低必要水圧:0.07MPa（20L／min 流動時）最高水圧:0.75MPa（静水圧）	
給水温度	0〜35℃	
周囲使用温度	0〜40℃	
製品寸法	幅405mm、奥行668mm、高さ513mm（リモデル便器の場合:高さ523mm）	
製品質量	39.9kg（ウォシュレット部6.4kg、便器部33.5kg）	40.3kg（ウォシュレット部6.8kg、便器部33.5kg）

※1 省エネ法（2012年度基準）の区分
※2 省エネ法（2012年度基準）に基づいた測定値
（　）内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 省エネ法（2012年度基準）達成率101%
※4 温風吹出口付近における当社測定点の温度

※この製品は日本国内専用品です。

抗　菌（抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

項目	内容
抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。

便器タイプ	抗菌加工 便器部	抗菌加工 ウォシュレット部	抗菌加工部位 便器部	抗菌加工部位 ウォシュレット部
セフィオンテクト	○	○	便器ボウル・上面	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン（スイッチ）

項目	内容
抗菌剤の種類	便器部:無機系（酸化亜鉛など） ウォシュレット部:無機系（銀）
抗菌性能持続	（社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
安全性	（社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	ウォシュレット部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

セット品番一覧

＜一般品＞

機種	仕様			便器タイプ	総合セット品番	ウォシュレット部品番	便器部品番
	凍結予防方法	給水	排水				
D1	一般地（流動方式兼用）	壁床共通	床	サイホンゼット式防露便器	CES9563R	TCF9563R	CS966B
			壁	床上排水サイホンゼット式防露便器	CES9563PR	TCF9563R	CS966BP
			床	リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9563MR	TCF9563R	CS966BM
				リモデル(200mm対応)サイホンゼット式防露便器	CES9563FR	TCF9563R	CS966BF
	ヒーター付便器・水抜き併用方式	床	床	サイホンゼット式ヒーター付防露便器	CES9563HR	TCF9563R	CS966BH
				リモデルサイホンゼット式ヒーター付防露便器	CES9563HMR	TCF9563R	CS966BHM
				リモデル(200mm対応)サイホンゼット式ヒーター付防露便器	CES9563HFR	TCF9563R	CS966BHF
D2	一般地（流動方式兼用）	壁床共通	床	サイホンゼット式防露便器	CES9573R	TCF9573R	CS966B
			壁	床上排水サイホンゼット式防露便器	CES9573PR	TCF9573R	CS966BP
			床	リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9573MR	TCF9573R	CS966BM
				リモデル(200mm対応)サイホンゼット式防露便器	CES9573FR	TCF9573R	CS966BF
	ヒーター付便器・水抜き併用方式	床	床	サイホンゼット式ヒーター付防露便器	CES9573HR	TCF9573R	CS966BH
				リモデルサイホンゼット式ヒーター付防露便器	CES9573HMR	TCF9573R	CS966BHM
				リモデル(200mm対応)サイホンゼット式ヒーター付防露便器	CES9573HFR	TCF9573R	CS966BHF

＜右給水品＞

機種	仕様			便器タイプ	総合セット品番	ウォシュレット部品番	便器部品番
	凍結予防方法	給水	排水				
D1	一般地（流動方式兼用）	床	床	サイホンゼット式防露便器	CES9563WR	TCF9563R	CS966BW
D2	一般地（流動方式兼用）	床	床	サイホンゼット式防露便器	CES9573WR	TCF9573R	CS966BW

交換部品／別売品

※品番や希望小売価格は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

●脱臭フィルター

品番	D45666
希望小売価格	¥60（税込¥63）

●給水フィルター

品番	66431
希望小売価格	¥700（税込¥735）

●便座クッション

品番	D42128
希望小売価格	¥170（税込¥179）

●便ふたクッション

品番	D42141ZR
希望小売価格	¥180（税込¥189）

●給水フィルター付水抜栓

品番	D43207ZN
希望小売価格	¥460（税込¥483）

別売品

●便座・便ふたカバー

便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、必ずTOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。

●らくらくリモコン ※標準リモコンとの併設が必要です。

品番	TCA53
希望小売価格	¥8,500（税込¥8,925）
寸法	幅220㎜ 奥行25㎜ 高さ84㎜

商品のお問い合わせは TOTO（株）お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00（夏期休暇・年末年始を除く）
※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526（有料）へ
インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/

交換部品/別売品のご購入は TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00（夏期休暇・年末年始を除く）
※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682（有料）へ

温水洗浄便座 重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品で寿命があります

故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、**火災や感電、室内浸水の原因**になります。異常に気づいたら、**電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。

定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、**定期的な点検**をおすすめします。また、**長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。
- 酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。
- 電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング現象で火災の原因になります。

故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会 http://www.sanitary-net.com フリーダイヤル 0120-39-7718 受付時間 平日09:00～17:00 後援 経済産業省